

○お詫びと訂正○

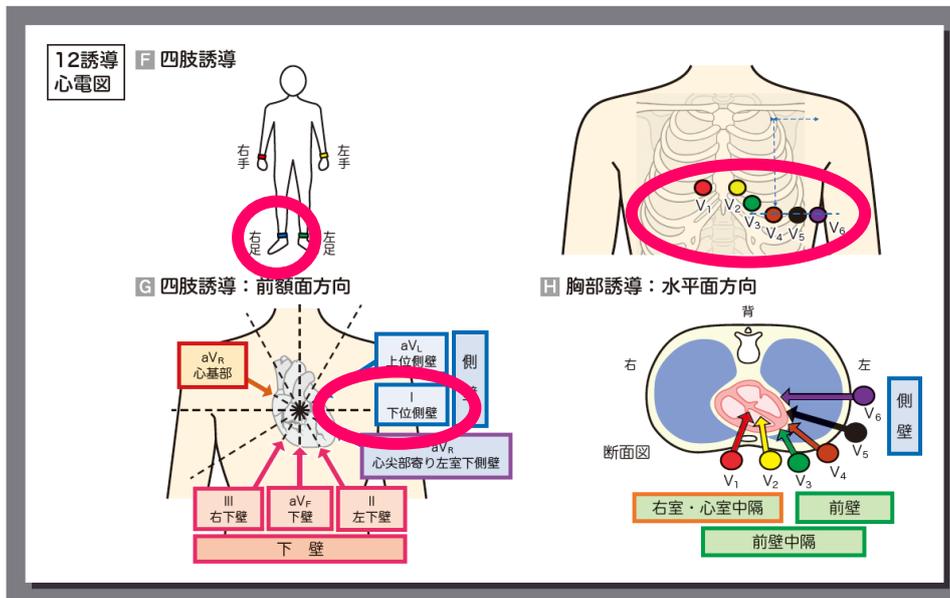
ハートナーシング37巻7月号におきまして、編集室での不手際により、下記の内容に誤りがございました。著者ならびに関係者の皆さま、読者の皆さまに謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正いたします。

連載『検査技師さんが教える ナースのための How to Read 検査所見』

p. 83 「12誘導心電図（スライドFGH）」内での誤り

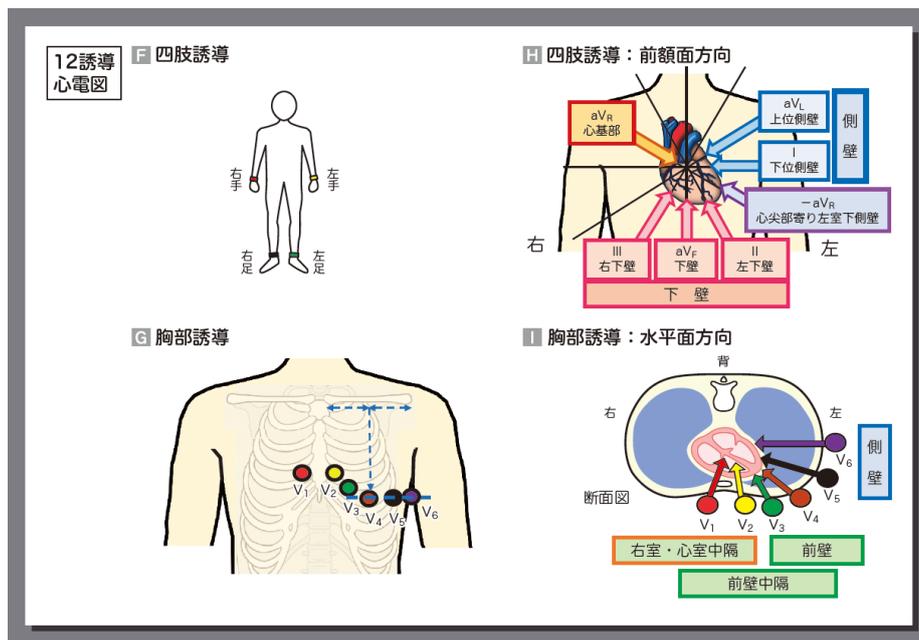
【誤】（ピンク○部分参照）

F：右足電極が青色になっている G：I誘導の矢印の抜け H：肋骨と電極の位置のズレ



【正】

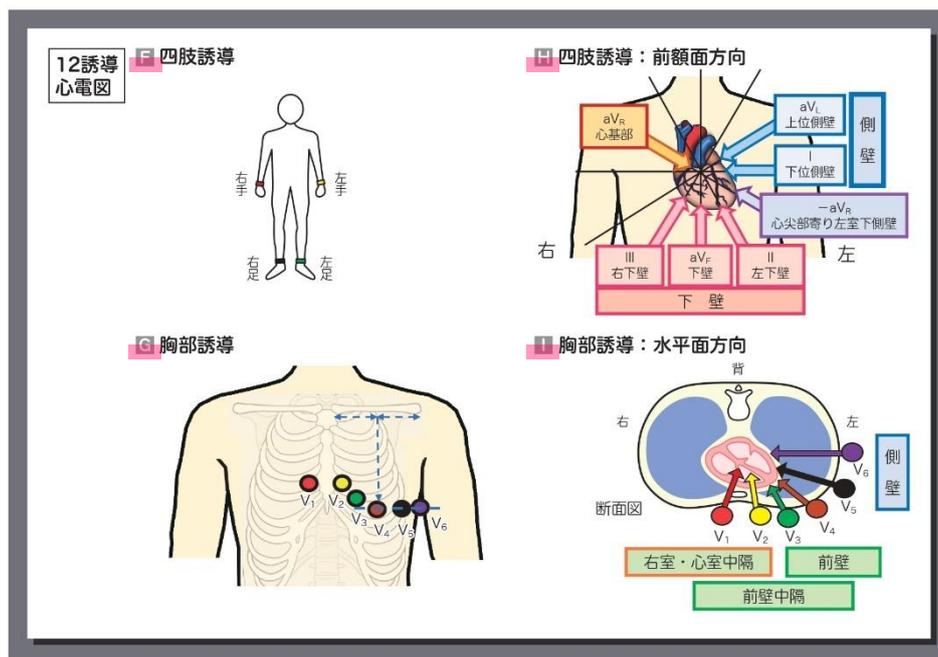
図の修正にくわえ、配置も変更しております



～次ページに続く～

図の修正にともない、本文との対応を示すアルファベットにも変更が発生しました。  
 (ピンクマーカー部分参照)

検査技師さんが教える  
 ナースのための  
 How to Read  
 検査所見



## 12 誘導心電図 (スライド F6H111)

### 基礎知識：電極の位置

12 誘導心電図は四肢に電極を装着する四肢誘導 (I・II・III・aV<sub>R</sub>・aV<sub>L</sub>・aV<sub>F</sub>誘導) と、胸部に電極を装着する胸部誘導 (V<sub>1</sub>~V<sub>6</sub>誘導) の計 12 方向から心臓を観察します。四肢電極は右手に赤色・左手に黄色・右足に黒色・左足に緑色を装着し、胸部電極は以下の通りです (スライド F6H111)。

V<sub>1</sub>: 第 4 肋間胸骨右縁

V<sub>2</sub>: 第 4 肋間胸骨左縁

V<sub>3</sub>: V<sub>2</sub> と V<sub>4</sub> の中点

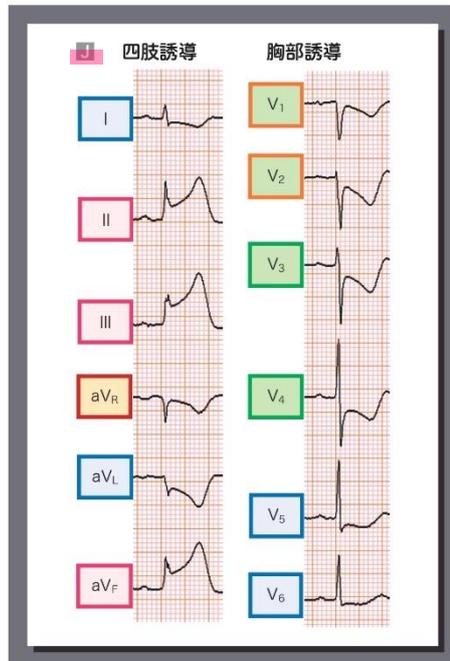
V<sub>4</sub>: 第 5 肋間と左鎖骨中線との交点

V<sub>5</sub>: V<sub>4</sub> と同じ高さで左前腋窩線との交点

V<sub>6</sub>: V<sub>4</sub> と同じ高さで左中腋窩線との交点

### 基礎知識：各誘導が見ている場所

四肢誘導は心臓を上下・左右・斜めの軸 (前額面方向) から観察する誘導で、**心臓の側壁・下壁・心基部・心尖部** を見えています。具体的には左上から順に、aV<sub>L</sub> 誘導で上位側壁、I 誘導で下位側壁、-aV<sub>R</sub> 誘導 (aV<sub>R</sub> 誘導を反対から見た誘導で、aV<sub>R</sub> 誘導と上下反転の波形。なお、12 誘導では表示されない) で心尖部寄りの左室下側壁、II 誘導で左下壁、aV<sub>F</sub> 誘導で下壁、III 誘導で右下壁、



aVR誘導で心基部を観察します（スライド14）。

続いて、胸部誘導は心臓を前後・左右の軸（水平面方向）から観察する誘導で、右室・前壁中隔・側壁などを見ています。具体的にはV<sub>1</sub>・V<sub>2</sub>誘導で右室と心室中隔、V<sub>3</sub>・V<sub>4</sub>誘導で前壁、V<sub>1</sub>～V<sub>4</sub>誘導で前壁中隔、V<sub>5</sub>・V<sub>6</sub>誘導で側壁を観察します（スライド15）。

では実際の心電図波形をみていきましょう。ス

ライド16は60歳代女性の胸痛時の12誘導心電図です。II・III・aVF誘導でST上昇を認めることから、下壁に貫壁性虚血があると考えられます。また対側性変化としてI・aVL誘導、V1～V6誘導でST低下を認めます。以上から急性下壁梗塞が疑われます。この症例は冠動脈造影で下壁を養う右冠動脈の#2に閉塞が確認され、PCIが施行されました。

### おわりに

胸痛時のST変化は、冠動脈の狭窄や閉塞、心筋虚血の程度を予測するうえで重要な指標です。特にST上昇は冠動脈の閉塞を示唆し、わずかな変化も見逃すことは許されません。一方、ST低下は心内膜下虚血によるものと対側性変化によるものがあり、両者は区別しなければなりません。迅速かつ正確に判読するには、前回とった波形と比較し、各誘導でST変化を注意深く観察することが重要です。

今回はここまで！また来月お会いしましょう。

### 参考文献

- 1) 日本循環器学会. 急性冠症候群ガイドライン (2018年改訂版). [https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2018/11/JCS2018\\_kimura.pdf](https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2018/11/JCS2018_kimura.pdf) (2024/4/25 閲覧)
- 2) 小峯雅美. "冠動脈の閉塞部位診断—基礎知識—". 心電図で見方が変わる急性冠症候群. 東京. 文光堂. 2015, 14.